



学 校 だ よ り

中央区立京橋築地小学校
東京都中央区築地2丁目13番1号

受け継ぎ、引き継ぐ

2学期が始まり、はやひと月が過ぎました。まだまだ日中は暑さも残っていますが、屋上のビオトープでは青く澄んだ空のもと、赤とんぼが飛び交い、穂を伸ばし始めたすすきが風にそよぎ…と、季節は刻々と移り変わっています。

子どもたちは運動会に向けて日々練習を続けてきました。練習に取り組む姿からは、技能や演技の向上だけでなく、心の成長もしっかりと感じられます。運動会当日に積み重ねてきた努力の成果が十分に発揮されることを楽しみにしています。

さて、以前聞いた生物学者の福岡伸一先生のお話にあったことですが、私たちの体を構成している原子は、半年から一年ほどでその間に食べた物の原子とすっかり入れ替わっているそうです。つまり、私たちは原子レベルで考えると半年ほどで全くの別人になっているとも言えるわけです。しかし、体の中で絶え間ない入れ替わりが起きている一方で、一人の人間としての自分はしっかりと保たれている…それは、変わらないために変わり続けて、バランスを保ちながら命を維持しているということなのだそうです。

副校長 平山 尚彦

この話を聞いて、学校にも同じことが言えるのではないかと思いました。毎年新1年生が入学し、翌年には卒業生が巣立っていくという入れ替わりを繰り返して、構成するメンバーは次々と移り変わっていきいますが、京橋築地小学校の伝統や校風はしっかりと受け継がれています。

「変わらないために変わり続ける」、前述の主旨とは少々違いますが、伝統や校風にも「守るために変わり続ける」ということが言えるように思います。本校も時代、メンバーに合った取り組み方を工夫し、変化させることで伝統や校風を脈々と守り続けることができているのではないのでしょうか。これからも本校のもつよさを大切に、よりよいものにして引き継いでいきたいと考えています。

10月に入り、子どもたちによるスローガン「笑顔あふれる 明るさがやく子どもたち」のもと、開校・開園25周年を記念した行事も運動会、記念集会、記念式典…と本格化してきます。時を超えて京橋築地小学校・京橋朝海幼稚園を通してつながる、児童、保護者・地域の皆様、職員の縁がさらに広がり、深まり、そして未来へ受け継いでいく機会となることを願っています。

10 月 の 行 事 予 定

1 日(日)	運動会		16 日(月)	たてわり遊び クラブ
2 日(月)	振替休業日		17 日(火)	校内研究授業 5-2 以外 4 時間授業
3 日(火)	委員会		18 日(水)	6 時間授業(4~6 年)
4 日(水)	避難訓練(集団下校)		19 日(木)	図書集会 柏校外学習(3 年)
5 日(木)	なると金時の収穫式(4 年)		20 日(金)	生活科見学(1・2 年)
6 日(金)	安全指導		23 日(月)	6 時間授業(4~6 年) 読書週間始
7 日(土)	運動会予備日		25 日(水)	6 時間授業(4~6 年)
9 日(月・祝)	体育の日			保護者による読み聞かせ
11 日(水)	本栖移動教室 1 日目(6 年)			開校 25 周年記念写真撮影①
	トヨタ原体験プログラム(5 年)		26 日(木)	開校 25 周年記念集会、記念写真撮影②
12 日(木)	本栖移動教室 2 日目(6 年)		28 日(土)	漢字検定(4~6 年希望者)
13 日(金)	本栖移動教室 3 日目(6 年)		29 日(日)	開校 25 周年記念式典
	センター教室(4 年)		30 日(月)	キンボールワールドカップ交流会
15 日(日)	中央区子どもフェスティバル		31 日(火)	高学年から低学年への読み聞かせ

運動会がんばるぞ！（3年生）

わたしは、ソーラン節を特にがんばりたいです。練習をしてみてソーラン節が難しいと思いました。その理由は、踊りが多くて覚えきれないからです。毎日、家で練習しているけれど、次の日になるとあまり覚えられていないことがあります。だから、練習を続けて本番では踊りの途中に、忘れないように踊りをがんばりたいです。

ぼくが、運動会で一番がんばりたいことは「ソーラン節」です。理由は、練習で発表する時間にいつも緊張してはくしくてカチカチになってしまっとうまく踊れないからです。二番目にがんばりたいことは80m走です。去年の運動会はくやしい思いをしたので今年はがんばります。

わたしが今年がんばりたいことは、ソーラン節と80m走です。なぜかという、ソーラン節の練習で「まきあげ」というわざがあまり得意ではないので、練習をがんばっているからです。80m走では、足が速くないけれど、もっと速く走って一位をねらいたいです。

○○○ ○○

運動会でがんばりたいことは、ソーラン節です。練習の時にはソーラン節のふりをなるべく間違えないように気をつけてきました。本番で、かっこよくきれいに踊りたいと思っています。だから、家でもソーラン節の練習をして本番で勢いよく踊りたいです。実力を出しながらソーラン節を踊りたいと思っています。

わたしが、運動会でがんばりたいことはソーラン節です。なぜかという、がんばって振り付けを覚えたので失敗しないようにがんばりたいです。ソーラン節の踊りで気をつけたいことは、腰をおとすところです。腰をおとすのはむずかしいので気をつけたいです。 ○○ ○○

わたしが運動会で一番がんばりたいことは、ソーラン節です。去年のダンスとはちがう動きなのでたくさん練習しました。本番では、みんなにかっこいいな、と思われるようにがんばります。大玉送りでは、三年生からは地面ではなく頭上で大玉を送ります。今年から初めて上に上げるので大玉を落とさないようにがんばります。

わたしはソーラン節をがんばりたいです。なぜかと言うと、初めて踊るのでがんばりたいし、「どっこいしょ。どっこいしょ」のうでを引くところで腰を落としたいです。ぼう引きも初めてなので楽しみです。わたしは、リレー選手になりませんでした。リレー選手のみんなに、がんばってほしいです。

わたしが、運動会でがんばりたいのはソーラン節です。ソーラン節で特にがんばりたいのは「横ゆれ」です。「横ゆれ」で、横にゆれるときになるべく足が深いままゆれるようにがんばりたいです。練習の時もがんばりたいです。練習の時にそこをいしきして、本番ではかんぺきにしたいです。

「笑顔あふれる 明るさがやく子どもたち」

周年委員長 中村 純子

開校 25 周年記念行事の一つとして、玄関にスローガンを作って飾りました。子どもたちが言葉を考え、全校児童の投票により決まった言葉です。看板は図工の杉本先生と 3 年生の子どもたちを中心に作成しました。大きな看板を立てている様子を見ていた 6 年生が進んで手伝っていました。また、航空写真の人文字デザインを募集したところ、短い期間だったにも関わらず、予想を超えた数のデザインが集まりました。どのデザインも素敵で、学校や地域を大切にしている気持ちが伝わるものばかりでした。目下、29 日に行われ記念式典に向けて、幼稚園・小学校・PTA の皆様と協力しながら準備を進めているところです。記念誌は、年度末の発行予定で準備を進めておりますので、どうぞお楽しみに・・・

みんなの愛校心が集まり、伝わる、集会・式典・記念誌となり、歴史に刻まれていくことでしょう。